

補修数量算出

橋梁名		007Phra Pokklao		径間番号	1
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	56.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	26.40 m		床版幅を入力	
4	橋面積	1,478.4 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	1,204.0 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		04	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	//	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	59.1 m	橋面積× 0.040	
	主桁		29.6 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	11.8 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		5.9 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01,06	A	252.0 m ²	床板幅= 4.50 m	
	鉄筋露出面積		2.5 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		12.6 m ²	A × 0.050	
	03,04	A	154.0 m ²	床板幅= 2.75 m	
	鉄筋露出面積		1.5 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		7.7 m ²	A × 0.050	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		5.91 m ²	橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名	007Phra Pokklao		径間番号		1		概算 工事費 (B)	対策区分 1,2 補修費 (B)	対策区分 3		対策区分 4		計画的 補修・更新		
	部材名	損傷 種類	損傷 区分	対策 区分	補修 数量	単位			概算 工事費 単価 (B)	補修費 (B)	2に 達する 年数	補修費 (B)	2に 達する 年数	補修費 (B)	耐用 年数
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石戻	c	3	樹脂注入	m	5,000	-	148,000	7	-	-	15	-	30
		鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	103,300	7	-	103,300	15	-	30
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケーブル対策	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-
		ひびわれ・漏水・遊離石戻	c	3	樹脂注入	m	5,000	-	148,000	7	-	-	-	15	-
01	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	103,300	7	-	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	43,800	7	-	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	5	断面修復	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03	床版ひびわれ	c	3	炭素繊維接着	m ²	22,500	-	283,500	12	-	-	-	25	283,500	50
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	26,300	7	-	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	22,500	-	173,300	12	-	-	-	25	173,300	50
04	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	26,300	7	-	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	22,500	-	173,300	12	-	-	-	25	173,300	50
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	43,800	7	-	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	173,300	12	-	-	-	25	173,300	50
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	22,500	-	43,800	7	-	-	-	15	-	30
01	ひびわれ・漏水・遊離石戻	c	3	炭素繊維接着	m ²	22,500	-	283,500	12	-	-	-	25	283,500	50
	鉄筋露出	a	5	樹脂注入	m	5,000	-	27,700	7	-	-	-	15	-	30
	下部工の変状	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	39,200	7	-	-	-	15	39,200	30
	ひびわれ・漏水・遊離石戻	c	3	根固め工	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02	鉄筋露出	a	5	樹脂注入	m	5,000	-	27,700	7	-	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	39,200	7	-	-	-	15	39,200	30
	下部工の変状	a	5	根固め工	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	27,700	7	-	-	-	15	-	30
路面	路面の凹凸	c	4	舗装打替	m ²	5,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	舗装の異常	e	2	同上	#	5,000	6,020,000	-	6,020,000	5	-	-	10	-	20
	防護柵の変状	c	2	断面修復	m ²	17,500	103,500	-	103,500	7	-	-	15	103,500	30
	防護柵の変状	a	5	断面修復	m ²	17,500	103,500	-	103,500	7	-	-	15	103,500	30
防護柵 高欄	防護柵の変状	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	103,500	7	-	-	-	15	103,500	30
	防護柵の変状	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	103,500	7	-	-	-	15	103,500	30
	防護柵の変状	a	5	断面修復	m ²	17,500	-	103,500	7	-	-	-	15	103,500	30
	防護柵の変状	c	2	断面修復	m ²	17,500	103,500	-	103,500	7	-	-	15	103,500	30

(3) 第2径間
点検調査結果

径間番号 2

	鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他					備考	
	腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	P C 定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常		防護柵の変状
主桁	01				a	a			a						
	02				a	a			a						
床版	01					a	a	a							
	02					a	a	a							
	03					a	a	a							
	04					a	a	a							
	05					a	a	a							
	06					a	a	a							
橋脚	01				c	a									
	02				a	a									
橋台	01														
	02														
路面									a						
舗装												a			
防護柵 高欄	01													c	
	02													a	
	03													c	
	04													c	

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定				橋梁名		007Phra Pokklao		径間番号		2
部材名	番号	損傷種類	損傷区分		対策区分	番号	損傷種類	損傷区分		対策区分
			損傷区分	判定				損傷区分	判定	
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	3	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	-	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	c		2
	02	防護柵の変状	a		5	04	防護柵の変状	c		2

補修数量算出

橋梁名		007Phra Pokklao		径間番号	2
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	100.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員（車道）	
3	全幅員	26.40 m		床版幅を入力	
4	橋面積	2,640.0 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	2,150.0 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		04	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	105.6 m	橋面積× 0.040	
	主桁		52.8 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	21.1 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		10.6 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01,06	A	450.0 m ²	床板幅= 4.50 m	
	鉄筋露出面積		4.5 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		22.5 m ²	A × 0.050	
	03,04	A	275.0 m ²	床板幅= 2.75 m	
	鉄筋露出面積		2.8 m ²	A × 0.010	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		10.56 m ²	橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名		007Phra Pokklao		径間番号		2	
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	補修工法	補修数量	単位	概算工事費単価(B)
主桁	01	ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	m	5,000
		鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケーブール対策	箇所	1,000,000
		ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	m	5,000
		鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500
		PC定着部の異常	a	5	外ケーブール対策	箇所	1,000,000
01	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500	
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	
	抜け落ち	a	5	炭素繊維接着	m ²	22,500	
	床版のひびわれ	a	5	断面修復	m ²	17,500	
03	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	10,000	
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	
	抜け落ち	a	5	炭素繊維接着	m ²	22,500	
	床版のひびわれ	a	5	断面修復	m ²	17,500	
04	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	10,000	
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	
	抜け落ち	a	5	炭素繊維接着	m ²	22,500	
	床版のひびわれ	a	5	断面修復	m ²	17,500	
06	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	10,000	
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	箇所	10,000	
	抜け落ち	a	5	炭素繊維接着	m ²	22,500	
	床版のひびわれ	a	5	断面修復	m ²	17,500	
橋脚	01	ひびわれ・湧水・遊離石灰	c	3	樹脂注入	m	5,000
		鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500
	02	下部工の変状	a	5	根固め工	基	1,750,000
		ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	m	5,000
路面	01	鉄筋露出	a	5	断面修復	m ²	17,500
		下部工の変状	a	5	根固め工	基	1,750,000
	02	路面の凹凸	a	5	舗装打替	m ²	5,000
		舗装の異常	a	5	同上	m	5,000
防護柵高欄	01	防護柵の変状	c	2	断面修復	m ²	17,500
		防護柵の変状	a	5	断面修復	m ²	17,500
	03	防護柵の変状	c	2	断面修復	m ²	17,500
		防護柵の変状	c	2	断面修復	m ²	17,500

(4) 第3径間
点検調査結果

径間番号 3

		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他						備考	
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	伸縮装置の異常		
主桁	01					a		a		a								
	02					a		a		a								
床版	01							a	a	c								
	02							a	a	a								
	03							a	a	a								
	04							a	a	a								
	05							a	a	a								
	06							a	a	c								
橋脚	01					a		a										
	02					a		a										
路面										a								
舗装													a					
防護柵 高欄	01														c			
	02														a			
	03														a			
	04														c			

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定					橋梁名	007Phra Pokklao	径間番号	3		
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	c	-	3		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	c	-	3
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	a		5
	02	防護柵の変状	a		5	04	防護柵の変状	c		2

補修数量算出

橋梁名		007Phra Pokklao		径間番号	3
項 目		数 量	備 考		
1	径間長	56.00 m	1径間の延長を入力		
2	舗装幅員	21.50 m	舗装面積を算出するための幅員 (車道)		
3	全幅員	26.40 m	床版幅を入力		
4	橋面積	1,478.4 m ²	径間長×全幅員		
5	舗装面積	1,204.0 m ²	径間長×舗装幅員		
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		04	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長	数 量	備 考		
	全ひびわれ延長 L	59.1 m	橋面積× 0.040		
	主桁	29.6 m	L × 1/2 (1本当り)		
9	鉄筋露出面積	数 量	備 考		
	全鉄筋露出面積 A	11.8 m ²	橋面積× 0.008		
	主桁	5.9 m ²	L × 1/2 (1本当り)		
10	床版補修面積	数 量	備 考		
	01,06 A	252.0 m ²	床板幅= 4.50 m		
	鉄筋露出面積	2.5 m ²	A × 0.010		
	床版ひびわれ面積	12.6 m ²	A × 0.050		
	03,04 A	154.0 m ²	床板幅= 2.75 m		
	鉄筋露出面積	1.5 m ²	A × 0.010		
	床版ひびわれ面積	7.7 m ²	A × 0.050		
11	下部工補修数量	数 量	備 考		
	ひびわれ・漏水・遊離石灰	5.54 m	1基当り		
	鉄筋露出	2.24 m ²	1基当り		
12	壁高欄補修数量	数 量	備 考		
	鉄筋露出	5.91 m ²	橋面積× 0.004		

対策区分別概算補修費

橋梁名	007Phra Pokklao		3		3		概算 工事費 (B)	対策区分 1,2 補修費 (B)	対策区分 3		対策区分 4		計画的 補修・更新		
	損傷 種類	損傷 区分	補修 工法	補修 数量	単位	概算 工事費 単価 (B)			概算 工事費 (B)	対策区分 1,2 補修費 (B)	補修費 (B)	2に 達する 年数	補修費 (B)	2に 達する 年数	補修費 (B)
主桁	ひびわれ・漏水・遊離石反	a	樹脂注入	29.6	m	5,000	148,000	-	-	7	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	断面修復	5.9	m ²	17,500	103,300	-	-	7	-	-	15	103,300	30
01	PC定着部の異常	a	外ケーブル対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ひびわれ・漏水・遊離石反	a	樹脂注入	29.6	m	5,000	148,000	-	-	7	-	-	15	-	30
02	鉄筋露出	a	断面修復	5.9	m ²	17,500	103,300	-	-	7	-	-	15	103,300	30
	PC定着部の異常	a	外ケーブル対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01	鉄筋露出	a	断面修復	2.5	m ²	17,500	43,800	-	-	7	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03	鉄筋露出	a	炭素繊維接着	12.6	m ²	22,500	283,500	-	-	12	283,500	-	25	283,500	50
	鉄筋露出	a	断面修復	1.5	m ²	17,500	26,300	-	-	7	-	-	15	-	30
04	鉄筋露出	a	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	炭素繊維接着	7.7	m ²	22,500	173,300	-	-	12	-	-	25	173,300	50
06	鉄筋露出	a	断面修復	1.5	m ²	17,500	26,300	-	-	7	-	-	15	-	30
	鉄筋露出	a	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01	鉄筋露出	a	断面修復	7.7	m ²	22,500	173,300	-	-	12	-	-	25	173,300	50
	鉄筋露出	a	炭素繊維接着	2.5	m ²	17,500	43,800	-	-	7	-	-	15	-	30
02	鉄筋露出	a	断面修復	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	炭素繊維接着	12.6	m ²	22,500	283,500	-	-	12	283,500	-	25	283,500	50
01	鉄筋露出	a	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	7	-	-	15	-	30
	下部工の変状	a	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	7	-	-	15	39,200	30
02	鉄筋露出	a	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	7	-	-	15	-	30
01	鉄筋露出	a	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	7	-	-	15	39,200	30
	下部工の変状	a	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01	鉄筋露出	a	補修打替	-	m ²	5,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鉄筋露出	a	同上	1,204.0	〃	5,000	6,020,000	-	-	5	-	-	10	-	20
01	防護柵の変状	c	断面修復	5.91	m ²	17,500	103,500	103,500	-	7	-	-	15	103,500	30
	防護柵の変状	a	断面修復	5.91	m ²	17,500	103,500	-	-	7	-	-	15	103,500	30
03	防護柵の変状	a	断面修復	5.91	m ²	17,500	103,500	-	-	7	-	-	15	103,500	30
	防護柵の変状	c	断面修復	5.91	m ²	17,500	103,500	103,500	-	7	-	-	15	103,500	30

(5) 第4径間
点検調査結果

径間番号 4

	鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他						備考
	腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	伸縮装置の異常	
主桁	01					a			a							
	02					a			a							
床版	01						a	a	a							
	02						a	a	a							
	03						a	a	a							
	04						a	a	a							
	05						a	a	a							
	06						a	a	a							
橋脚	01					a			a							
	02					a			a							
路面 舗装										a			a			
防護柵 高欄	01													a		
	02													a		
	03													a		
伸縮装置	01														a	
その他																

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定						橋梁名	007Phra Pokklao	径間番号	4	
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
支承	101	支承の機能障害	a		5	104	支承の機能障害	a		5
	102	支承の機能障害	a		5	105				
	103	支承の機能障害	a		5	106				
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	a		5	03	防護柵の変状	a		5
	02	防護柵の変状	a		5	04	防護柵の変状	a		5
伸縮装置	01	伸縮装置の異常	a		5	-	-	-	-	-

補修数量算出

橋梁名		007Phra Pokklao		径間番号	4
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	30.90 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	26.40 m		床版幅を入力	
4	橋面積	815.8 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	664.4 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		04	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	32.6 m	橋面積× 0.040	
	主桁		16.3 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	6.5 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		3.3 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01,06	A	139.1 m ²	床板幅= 4.50 m	
	鉄筋露出面積		1.4 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		7.0 m ²	A × 0.050	
	03,04	A	85.0 m ²	床板幅= 2.75 m	
	鉄筋露出面積		0.8 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		4.2 m ²	A × 0.050	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		3.26 m ²	橋面積× 0.004	

橋梁單位概算補修費集計

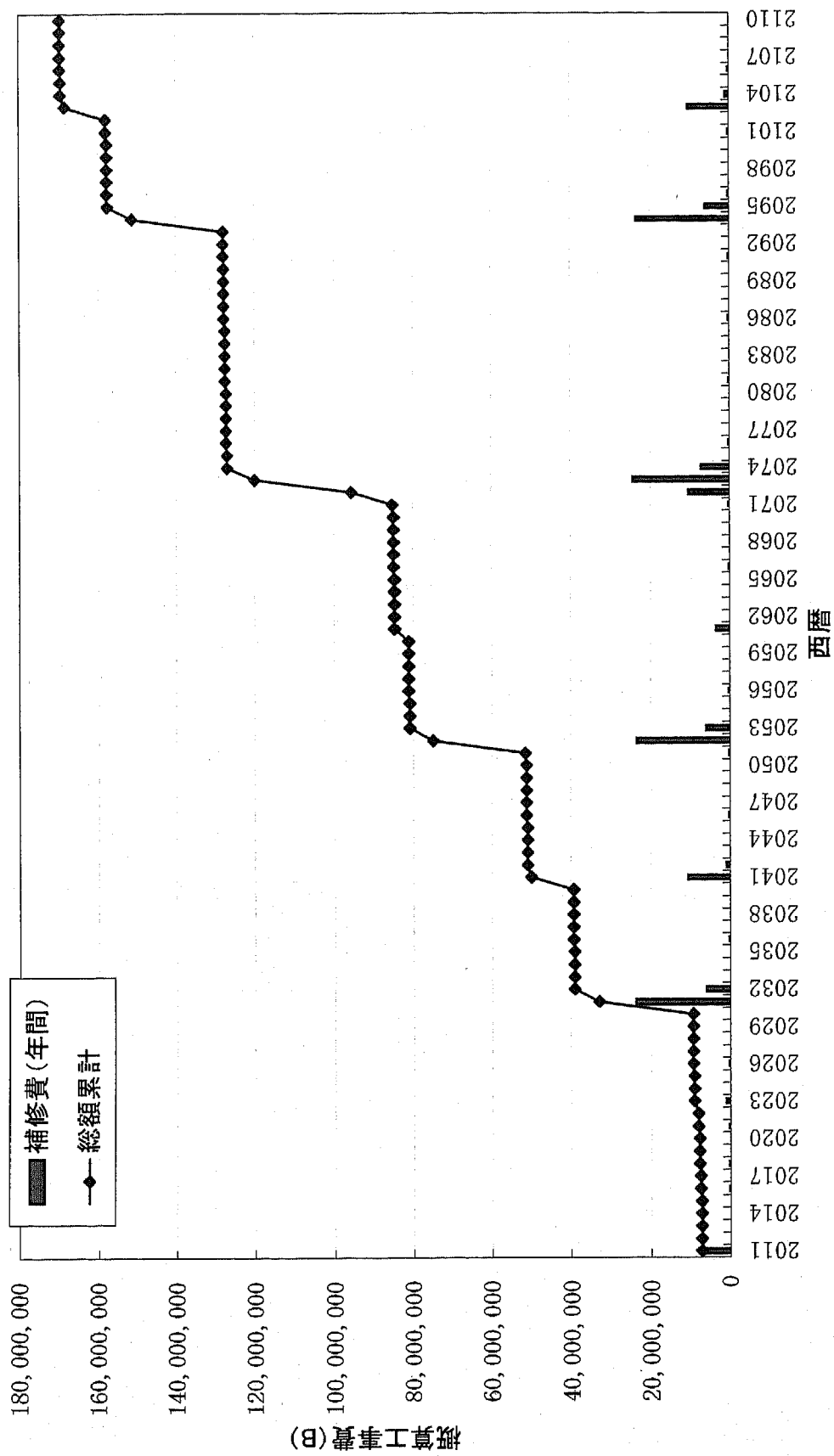
Phra Pokklao

西曆	年間補修費(B)						合計	総額累計(B)
	径間番号1	径間番号2	径間番号3	径間番号4	径間番号5	定期点検 +予備費		
2011	-	6,227,000	554,400	207,000	-	233,400	7,221,800	7,221,800
2012	-	-	-	-	-	-	-	7,221,800
2013	-	-	-	-	-	-	-	7,221,800
2014	-	-	-	-	-	-	-	7,221,800
2015	-	-	-	-	-	-	-	7,221,800
2016	-	-	-	-	-	233,400	233,400	7,455,200
2017	-	-	-	-	-	-	-	7,455,200
2018	-	296,000	27,700	-	-	-	323,700	7,778,900
2019	-	-	-	-	-	-	-	7,778,900
2020	-	-	-	-	-	-	-	7,778,900
2021	-	-	-	-	-	233,400	233,400	8,012,300
2022	-	-	-	-	-	-	-	8,012,300
2023	-	567,000	-	567,000	-	-	1,134,000	9,146,300
2024	-	-	-	-	-	-	-	9,146,300
2025	-	-	-	-	-	-	-	9,146,300
2026	-	-	-	-	-	233,400	233,400	9,379,700
2027	-	-	-	-	-	-	-	9,379,700
2028	-	-	-	-	-	-	-	9,379,700
2029	-	-	-	-	-	-	-	9,379,700
2030	-	-	-	-	-	-	-	9,379,700
2031	3,321,800	-	10,750,000	6,020,000	3,321,800	233,400	23,647,000	33,026,700
2032	-	6,020,000	-	-	-	-	6,020,000	39,046,700
2033	-	-	-	-	-	-	-	39,046,700
2034	-	-	-	-	-	-	-	39,046,700
2035	-	-	-	-	-	-	-	39,046,700
2036	-	-	-	-	-	233,400	233,400	39,280,100
2037	-	-	-	-	-	-	-	39,280,100
2038	-	-	-	-	-	-	-	39,280,100
2039	-	-	-	-	-	-	-	39,280,100
2040	-	-	-	-	-	-	-	39,280,100
2041	4,424,200	492,000	634,200	492,000	4,424,200	233,400	10,700,000	49,980,100
2042	-	207,000	554,400	207,000	-	-	968,400	50,948,500
2043	-	-	-	-	-	-	-	50,948,500
2044	-	-	-	-	-	-	-	50,948,500
2045	-	-	-	-	-	-	-	50,948,500
2046	-	-	-	-	-	233,400	233,400	51,181,900
2047	-	-	-	-	-	-	-	51,181,900
2048	-	-	-	-	-	-	-	51,181,900
2049	-	-	-	-	-	-	-	51,181,900
2050	-	-	-	-	-	-	-	51,181,900
2051	-	-	-	-	-	233,400	233,400	51,415,300
2052	3,321,800	-	10,750,000	6,020,000	3,321,800	-	23,413,600	74,828,900
2053	-	6,020,000	-	-	-	-	6,020,000	80,848,900
2054	-	-	-	-	-	-	-	80,848,900
2055	-	-	-	-	-	-	-	80,848,900
2056	-	-	-	-	-	233,400	233,400	81,082,300
2057	-	-	-	-	-	-	-	81,082,300
2058	-	-	-	-	-	-	-	81,082,300
2059	-	-	-	-	-	-	-	81,082,300
2060	-	-	-	-	-	-	-	81,082,300
2061	504,000	346,600	1,633,600	346,600	504,000	233,400	3,568,200	84,650,500
2062	-	-	-	-	-	-	-	84,650,500
2063	-	-	-	-	-	-	-	84,650,500
2064	-	-	-	-	-	-	-	84,650,500
2065	-	-	-	-	-	-	-	84,650,500
2066	-	-	-	-	-	233,400	233,400	84,883,900
2067	-	-	-	-	-	-	-	84,883,900
2068	-	-	-	-	-	-	-	84,883,900
2069	-	-	-	-	-	-	-	84,883,900
2070	-	-	-	-	-	-	-	84,883,900
2071	-	-	-	-	-	233,400	233,400	85,117,300
2072	4,424,200	492,000	634,200	492,000	4,424,200	-	10,466,600	95,583,900
2073	3,321,800	207,000	11,304,400	6,227,000	3,321,800	-	24,382,000	119,965,900
2074	-	6,587,000	-	567,000	-	-	7,154,000	127,119,900
2075	-	-	-	-	-	-	-	127,119,900
2076	-	-	-	-	-	233,400	233,400	127,353,300
2077	-	-	-	-	-	-	-	127,353,300
2078	-	-	-	-	-	-	-	127,353,300
2079	-	-	-	-	-	-	-	127,353,300
2080	-	-	-	-	-	-	-	127,353,300
2081	-	-	-	-	-	233,400	233,400	127,586,700
2082	-	-	-	-	-	-	-	127,586,700
2083	-	-	-	-	-	-	-	127,586,700
2084	-	-	-	-	-	-	-	127,586,700
2085	-	-	-	-	-	-	-	127,586,700
2086	-	-	-	-	-	233,400	233,400	127,820,100
2087	-	-	-	-	-	-	-	127,820,100
2088	-	-	-	-	-	-	-	127,820,100

西暦	年間補修費(B)							総額累計(B)
	径間番号1	径間番号2	径間番号3	径間番号4	径間番号5	定期点検 +予備費	合計	
2089	-	-	-	-	-	-	-	127,820,100
2090	-	-	-	-	-	-	-	127,820,100
2091	-	-	-	-	-	233,400	233,400	128,053,500
2092	-	-	-	-	-	-	-	128,053,500
2093	-	-	-	-	-	-	-	128,053,500
2094	3,321,800	-	10,750,000	6,020,000	3,321,800	-	23,413,600	151,467,100
2095	-	6,020,000	-	-	-	-	6,020,000	157,487,100
2096	-	-	-	-	-	233,400	233,400	157,720,500
2097	-	-	-	-	-	-	-	157,720,500
2098	-	-	-	-	-	-	-	157,720,500
2099	-	-	-	-	-	-	-	157,720,500
2100	-	-	-	-	-	-	-	157,720,500
2101	-	-	-	-	-	233,400	233,400	157,953,900
2102	-	-	-	-	-	-	-	157,953,900
2103	4,424,200	492,000	634,200	492,000	4,424,200	-	10,466,600	168,420,500
2104	-	207,000	554,400	207,000	-	-	968,400	169,388,900
2105	-	-	-	-	-	-	-	169,388,900
2106	-	-	-	-	-	233,400	233,400	169,622,300
2107	-	-	-	-	-	-	-	169,622,300
2108	-	-	-	-	-	-	-	169,622,300
2109	-	-	-	-	-	-	-	169,622,300
2110	-	-	-	-	-	-	-	169,622,300

余寿命LCCの算出

余寿命LCC算出
Phra Pokklao



1.5.8. Taksin
(1) 第1径間

点検調査結果

径間番号 1

	鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他					備考
	腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	P C 定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	
主桁	01				c	4	a		a						
	02				c	4	a		a						
床版	01						a	a	c						
	02						a	a	a						
	03						a	a	c						
	04						a	a	c						
	05							a	a	a					
	06							a	a	c					
橋脚	01				a		a								
	02				a		a								
支承	101										c				
	102										c				
	103										c				
	104										c				
路面									a						
舗装												a			
防護柵 高欄	01													c	
	02													c	
	03													a	
	04													c	
伸縮装置	01													a	
その他															

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定					橋梁名	008Taksin	径間番号	1		
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	3
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC走着部の異常	a	-	5		PC走着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a	-	5	04	鉄筋露出	a	-	5
		抜け落ち	a	-	5		抜け落ち	a	-	5
		床版ひびわれ	c	-	3		床版ひびわれ	c	-	3
	03	鉄筋露出	a	-	5	06	鉄筋露出	a	-	5
		抜け落ち	a	-	5		抜け落ち	a	-	5
		床版ひびわれ	c	-	3		床版ひびわれ	c	-	3
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
支承	101	支承の機能障害	c	-	3	103	支承の機能障害	c	-	3
	102	支承の機能障害	c	-	3	104	支承の機能障害	c	-	3
路面	01	路面の凹凸	a	-	5	01	舗装の異常	a	-	5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c	-	2	03	防護柵の変状	a	-	5
	02	防護柵の変状	c	-	2	04	防護柵の変状	c	-	2
伸縮装置	01	伸縮装置の異常	a	-	5	-	-	-	-	-

補修数量算出

橋梁名		008Taksin		径間番号	1
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	66.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	22.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	28.00 m		床版幅を入力	
4	橋面積	1,848.0 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	1,485.0 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		04	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	73.9 m	橋面積× 0.040	
	主桁		37.0 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	14.8 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		7.4 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01,06	A	248.8 m ²	床板幅= 3.77 m	
	鉄筋露出面積		2.5 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		12.4 m ²	A × 0.050	
	03,04	A	248.8 m ²	床板幅= 3.77 m	
	鉄筋露出面積		2.5 m ²	A × 0.010	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		7.39 m ²	橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名	008Taksin																
	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	補修工法	補修数量	単位	概算工事費単価(B)	概算工事費(B)	対策区分1,2補修費(B)	対策区分3補修費(B)	2に達する年数	対策区分4補修費(B)	2に達する年数	計画的補修・更新補修費(B)	耐用年数	
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	樹脂注入	37.0	m	5,000	185,000	-	185,000	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	7.4	m ²	17,500	129,500	-	-	7	-	15	129,500	30	
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケーブル対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	樹脂注入	37.0	m	5,000	185,000	-	185,000	7	-	15	-	30	
01	鉄筋露出	a	5	断面修復	7.4	m ²	17,500	129,500	-	-	-	-	-	-	129,500	30	
	PC定着部の異常	a	5	外ケーブル対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	-	m ²	17,500	-	-	-	-	7	-	15	-	30	
	抜け落ち	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
床版	03	鉄筋露出	a	5	断面修復	12.4	m ²	22,500	279,000	-	279,000	12	-	25	279,000	50	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	2.5	m ²	17,500	43,800	-	-	7	-	15	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	c	3	炭素繊維接着	12.4	m ²	22,500	279,000	-	-	279,000	12	-	25	279,000	50	
05	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.5	m ²	17,500	43,800	-	-	-	7	-	15	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	c	3	炭素繊維接着	12.4	m ²	22,500	279,000	-	-	279,000	12	-	25	279,000	50	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.5	m ²	17,500	43,800	-	-	-	7	-	15	-	30	
06	鉄筋露出	a	5	断面修復	12.4	m ²	22,500	279,000	-	-	279,000	12	-	25	279,000	50	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.5	m ²	17,500	43,800	-	-	-	7	-	15	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	c	3	炭素繊維接着	12.4	m ²	22,500	279,000	-	-	279,000	12	-	25	279,000	50	
01	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	7	-	15	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	7	-	15	39,200	30	
	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	7	-	15	-	30	
02	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	7	-	15	39,200	30	
	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	7	-	15	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	7	-	15	39,200	30	
101	支承の機能障害	c	3	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	120,000	7	-	15	120,000	30	
	支承の機能障害	c	3	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	120,000	7	-	15	120,000	30	
	支承の機能障害	c	3	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	120,000	7	-	15	120,000	30	
	支承の機能障害	c	3	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	120,000	7	-	15	120,000	30	
路面	路面の凹凸	a	5	舗装打替	-	m ²	5,000	-	-	-	-	5	-	10	-	20	
	舗装の異常	a	5	同上	1,485.0	m ²	5,000	7,425,000	-	-	-	5	-	10	7,425,000	20	
防護柵高欄	防護柵の変状	c	2	断面修復	7.39	m ³	17,500	129,400	-	129,400	-	7	-	15	129,400	30	
	防護柵の変状	c	2	断面修復	7.39	m ³	17,500	129,400	-	129,400	-	7	-	15	129,400	30	
	防護柵の変状	a	5	断面修復	7.39	m ³	17,500	129,400	-	-	-	7	-	15	129,400	30	
	防護柵の変状	c	2	断面修復	7.39	m ³	17,500	129,400	-	129,400	-	7	-	15	129,400	30	
伸縮装置	01	伸縮装置の異常	a	5	鋼製取替	28.0	m	133,400	3,735,200	-	-	7	-	15	3,735,200	30	

(2) 第2径間
点検調査結果

		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他					備考		
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰	(番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	伸縮装置の異常	
主桁	01					c	4	a		a								
	02					c	4	a		a								
床版	01							a	a	a								
	02							a	a	a								
	03							a	a	a								
	04							a	a	a								
	05							a	a	a								
	06							a	a	a								
橋脚	01					c		a										
	02					a		a										
橋台	01																	
	02																	
路面											a							
舗装														a				
防護柵 高欄	01															c		
	02															c		
	03															a		
	04															a		
その他																		

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定					橋梁名	008Taksin	径間番号	2		
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	3
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	-	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	a		5
	02	防護柵の変状	c		2	04	防護柵の変状	a		5

補修数量算出

橋梁名		008Taksin		径間番号	2
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	92.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	22.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	28.00 m		床版幅を入力	
4	橋面積	2,576.0 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	2,070.0 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		04	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	＃	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	103.0 m	橋面積× 0.040	
	主桁		51.5 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	20.6 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		10.3 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01,06	A	346.8 m ²	床板幅= 3.77 m	
	鉄筋露出面積		3.5 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		17.3 m ²	A × 0.050	
	03,04	A	346.8 m ²	床板幅= 3.77 m	
	鉄筋露出面積		3.5 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		17.3 m ²	A × 0.050	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		10.30 m ²	橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

部材名	008Taksin		径間番号		2		対策区分	損傷区分	損傷種類	補修工法	補修数量	単位	概算工事費単価(B)	概算工事費(B)	対策区分1,2補修費(B)	対策区分3		対策区分4		計画的補修・更新	
	番号	損傷種類	損傷区分	補修工法	補修数量	単位										概算工事費単価(B)	概算工事費(B)	補修費(B)	2に達する年数	補修費(B)	2に達する年数
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	樹脂注入	51.5	m	5,000	257,500	-	7	-	257,500	7	-	15	-	-	30		
		鉄筋露出	a	5	断面修復	10.3	m ²	17,500	180,300	-	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30		
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケール対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	樹脂注入	51.5	m	5,000	257,500	-	7	-	257,500	7	-	15	-	-	30		
	床版	01	鉄筋露出	a	5	断面修復	10.3	m ²	17,500	180,300	-	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30	
			鉄筋露出	a	5	外ケール対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
03		鉄筋露出	a	5	断面修復	17.3	m ²	10,000	171,500	-	7	-	171,500	7	-	15	-	-	30		
		鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	3.5	m ²	17,500	61,300	-	7	-	61,300	7	-	15	-	-	30		
05		鉄筋露出	a	5	断面修復	17.3	m ²	10,000	171,500	-	7	-	171,500	7	-	15	-	-	30		
		鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	3.5	m ²	17,500	61,300	-	7	-	61,300	7	-	15	-	-	30		
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	樹脂注入	51.5	m	5,000	257,500	-	7	-	257,500	7	-	15	-	-	30		
		鉄筋露出	a	5	断面修復	10.3	m ²	17,500	180,300	-	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30		
	02	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	7	-	27,700	7	-	15	-	-	30		
	01	路面の凹凸	a	5	舗装打替	-	m ²	5,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		舗装の異常	a	5	同上	2,070.0	m ²	5,000	10,350,000	-	5	-	10,350,000	5	-	10	-	10,350,000	20		
防護柵高欄	01	防護柵の変状	c	2	断面修復	10.30	m ²	17,500	180,300	180,300	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30		
	02	防護柵の変状	c	2	断面修復	10.30	m ²	17,500	180,300	180,300	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30		
	03	防護柵の変状	a	5	断面修復	10.30	m ²	17,500	180,300	-	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30		
	04	防護柵の変状	a	5	断面修復	10.30	m ²	17,500	180,300	-	7	-	180,300	7	-	15	-	180,300	30		